

2018年9月3日

京都教育大学における WWW メールへの不正アクセスによる学外への多量迷惑メール送信について

情報システム総括責任者
岩村 伸一

この度、国立大学法人京都教育大学の WWW メールサービスが不正アクセスされ、学外へ多量の迷惑メールが送信されるという事案が発生しました。メールを受信し、不快な思いをされた皆様にお詫び申し上げます。今回不正アクセスされた WWW メールサービスおよび学内の他のサービスからの、個人情報の流出はありません。なお、当該アカウントから送信された迷惑メールは文面に URL 情報を含むフィッシングメールでした。

法人としての利用者に対するセキュリティ教育が徹底していなかったことを深く反省しております。今後、法人として、利用者の情報セキュリティ意識の向上に努めるとともに、不正アクセスの防止に向けてシステムのさらなる強化に努めてまいります。

1. 事案の概要

2018年7月30日及び8月2日に、本学が提供する WWW メールサービスにおいて教職員1件のアカウントに対して学外からの不正アクセスが行われ、当該アカウントから学外の約1万件のアドレス向けに迷惑メールが発信されました。不正アクセスの原因は、フィッシングメールのリンクを当該アカウントの利用者がクリックしたことにより、認証情報を窃取されて不正アクセスに使用された可能性が疑われております。現在はパスワードの変更により、迷惑メールの送信は停止しております。

2. 当面の対応

学外からの WWW メールサービスの利用方法を見直し、2018年9月から二段階認証を導入する予定です。

3. 今後の対応

本学の教職員ならびに学生に対し、定期的なセキュリティ訓練の実施や、パスワードの適切な運用管理の周知などセキュリティ研修を強化するとともに、学外からの WWW メールサービスの利用方法を見直し、不正アクセスを防ぐ仕組みを導入する予定です。

【お問合せ先】

担当部署：京都教育大学研究協力・附属学校支援課図書・情報グループ

電話番号：075-644-8246

開設時間：午前9時～午後5時まで（土・日・祝日を除く。）

メールアドレス：security@kyokyo-u.ac.jp